



原田 瑛司くん

〈H16. 11. 14生 瀬平〉

父：竜亮・母：直子

誕生日おめでとう。

いつもニコニコ笑顔で

家族みんなを

幸せにしてくれるね。

これからも元気で、笑顔で、

優しい子に育ててね。

みなさんからののお便りをお待ち
しています。各コーナーへの投稿
やニュースなどお気軽にお寄せく
ださい。

〒428-0313 川根本町上長尾627

企画環境課 広報担当まで

みんなの 広場

教育長に

さわむら みちお
澤村 迪男氏

10月26日（水）、町教育委員会が
行われ、元中川根町教育長の澤村
迪男氏（徳山）が初代川根本町教
育長に就任されました。これから
よろしく願います。



学校 レポーター

本中生76人の絆

本中体育祭が終わり、私
たちは本中フェスタに向け
て準備や練習を重ねてきま
した。「本中フェスタ」とは、
選択教科や学年、個人など
の様々な発表をする本中な
らではの文化祭のことです。
今年の本中フェスタのス
ローガンは「光76の星た
ちが輝く瞬間」でした。文
字どおり会場いっぱい輝
く星たち。響きわたる拍手。
笑顔と涙、そして感動。こ
んなに素晴らしいものを作
り上げるのは、安易なこと
ではありませんでした。す
べてがスムーズに進むはず
もなく、時にはぶつかり合
うこともありました。しか
し、そのたびに、お互いを
もっと理解し、絆を深める
ことができました。町民の



本中レポーター
本川根中学校3年
榎田 梨乃



一般の方を観客に行った本中フェスタ

みなさんには「本中フェ
スタ感動したよ。」と温かい言
葉をかけていただきました。
本中は、生徒数76人の小
さな学校ですが、76人が一
つになれば大きな力となり
ます。本中のように小さな
学校だからこそできること
なのかもしれません。
川根本町のみなさんには、
これからも本中生の活躍に
期待してもらいたいと思
います。

小児慢性特定疾患児日常 生活用具給付事業の ご案内

川根本町では、小児慢
性特定疾患治療研究事業
の対象となっている児童
に対して日常生活の便宜
を図るため、日常生活用
具を給付しています。

■給付の流れ

- ① 申請者が役場健康増進課
または、総合支所保健福
祉課（以下、役場）へ給
付の申請をします。
- ② 役場で自己負担等の調査
により給付を決定し、申
請者へ日常生活用具給付
券の交付をします。
- ③ 給付業者へ日常生活用具
給付券と自己負担額を支
払います。
- ④ 給付業者から用具を受領
します。
- ⑤ 給付業者が役場へ公費負
担額を請求します。
- ⑥ 役場が給付業者へ公費負
担額の支払いをします。

■申請に必要な書類

◎小児慢性特定疾患児日
常生活用具給付申請書
（様式第1号）